

情報と  
お知らせ

温もりを届けたい、手からこころへ···

# たまちゃん通信

日本のお手玉の会本部  
〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10番1号  
TEL0897-32-0302 FAX0897-32-0311ロスの補習校の一つ  
全校生徒と共に手玉で遊ぶ

## 前略

今回の為、手作りしてきた800個のお手玉が沢山の方々に、「にぎられ」「ゆられ」歌に乗って異国の方で、年齢を越えて共に穏やかに遊ぶ時間を生み出してくれた事が嬉しくて報告書を書く事に致しました。

500字にまとめるのに何を書いて良いのかななか文がまとまりず、原稿の期限を越えてしましました、すみません。

日頃、お世話になっていながらあつかましいのですが宜しくお取り扱いをお願いいたします。

かしこ

平成24年5月21日

東京お手玉の会 浜里悦子

お便りの原文です

## 「こんなに夢中になって遊ぶ姿を見るのは始めて」

## ロサンゼルスでお手玉遊び指導

東京お手玉の会 浜里悦子

ロサンゼルスの三育東西学園、日本語補習校の校長先生から、お手玉の指導をしてほしいと依頼され、東京お手玉の会より6名が4月30日から4日間、参加しました。対象者は5歳児と小学1年～6年生が通う2校の160名です。2日間づつ授業時間、15時40分から18時15分の中で、全校生徒向けの指導とクラスごとの指導、そして二手に分かれ「あやとり」の指導でした。

初日はお手玉のお話「歴史・効用・世界や日本のお手玉の形・お手玉の扱い方」など、次に技の披露。その後、遊びの基礎知識を紹介し、お手玉1個から2個を使って皆で練習をしました。

2日目、手作りのお手玉を持ってきた子が居て感激いたしました。

全員で輪になり「うさぎとかめ」「あんたがったどこさ」の歌に合わせて隣の人に渡していく遊びでは、教え合う姿もみられました。「こんなに夢中になって遊ぶ姿を見るのは始めてです」と校長先生が感心していました。

他に、老人ホーム『Keiro』現地校『CALIFURNIA DISTINGUISKOOL』0才～2才児と保護者の参加する「親子の会」で交流をいたしました。

## 銀座三越でのお手玉遊び

日本のお手玉の会 会長 宮中雲子

銀座三越が新館を作り、その9階にテラスコートを開設したのを機に、昨年お手玉教室の依頼があって、今年はその2回目でした。

晴天に恵まれたこどもの日、お手玉教室は11時半からでしたが、早々に練習を始めたこどもさんは、午後1時からのパフォーマンスで二つ揺りが出来るようになって、皆さんにその成果を披露してくれました。

パフォーマンスでは、お手玉演舞で「アルプス1万尺」「あんたがったどこさ」「汽車」など。演舞の間に、二つゆりからおさらいまでお手玉の技の披露。

お手玉まわしでは、来場のこどもさんたちを取りこんで楽しく遊ぶ方法をお見せしました。

お手玉教室では10級から1級まで段階的にお手玉を練習し、出来た人にはかわいらしい証書をあげました。

お手玉教室にはこどもばかりでなく、大人のお客様も多く、場所が狭いので諦めて帰る人もあったのは残念でした。



催事のパンフで案内されていました。